

消防 新団長に米田兼彦さん 無火災の継続誓い尽力



市消防団長
米田 兼彦 さん
＝野駄＝

市消防団辞令交付式は4月3日、市役所で行われ、安保養光さんに替わり、新しい団長に米田兼彦さんが就任しました。任期は4月1日から11年3月31日までの4年間です。辞令を受けた米田団長は「無火災の継続を第一に、市民の皆さんが安心して暮らせるように協力して活動を行っていきたい」と決意を新たにしました。本年度は新たに9人の団員が加わり、4月1日現在で727人(うち機能別は121人)が活動しています。

消防 山林火災の惨禍を防ぐ 危機感胸に火の扱いを

2月末に大船渡市で約2900畝の山林と、建物200棟余りに被害を及ぼす大規模火災が発生しました。山林火災は、現場までの道路が無

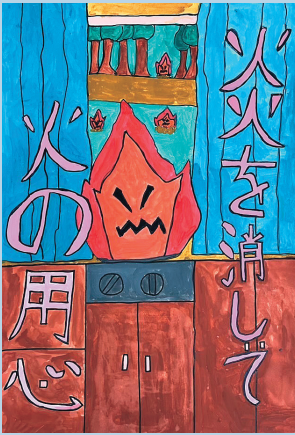
い場合や、消火のための水の確保が難しい場合が多く、消火に時間がかかってしまいます。

県内では6年度に33件の山林火災が発生しています。このうち約6割が3月から5月に集中していました。また、出火原因は、全体の約7割が野焼き、火入れによるものでした。山林火災は、その多くが人間の不注意によるものです。

県では毎年3月から5月末までを「山火事防止月間」に定めています。大切な森林を守るため、野外での火の取り扱いには、十分注意してください。

山火事を防ぐために

- ▼ 強風、乾燥時は野外で火を使わない
- ▼ 森林の近くで野焼きをしない
- ▼ たばこの投げ捨てはしない



6年度防火ポスターコンクールで盛岡地区広域消防組合消防長賞に選ばれた渡辺ひかりさん(大更小・当時4年)の作品

交通 黄色い羽根運動の由来 本県の惨事きっかけに

春は、新入学児童が慣れない通学路を歩き始めるとともに、運転免許を新たに取得したドライバーが増加し、交通事故の発生確率が高まる季節です。4月6日から15日まで春の全国交通安全運動が行われ、市内でも小中学生に黄色い羽根を配布しました。

黄色い羽根運動は、昭和30年5月に本県で起きた大事故をきっかけに始まっています。北上市内の国道の橋で、修学旅行から帰る途中の児童を乗せたバスが、運転を誤り川に転落。12人の死者と30人の重軽傷者を出した大事故でした。二度とこのような惨事が起こらないようにと、赤い羽根をヒントに始まったのが黄色い羽根運動です。

交通事故を起さない、大切な人を事故から守るため、安全確認を徹底しましょう。



交通安全の呼び掛けとともに、ハチマンタイラーから黄色い羽根を着けてもらった平舘小児童(4月10日)

この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

耳鳴り、めまい、頭痛、皮膚の痒み 等

漢方の あさひ薬局

八幡平市大更25-118-1(国道282号沿い) TEL.0195-75-2227

<https://www.asahi-kanpou.com/>

御相談予約専用 携帯からもご利用できるようになりました!

☎0120-204077



漢方のあさひ薬局@八幡平市
ID @083kkehm